

## 銘柄分析レポート：四季報で見つけたユニーク企業

### 1 はじめに

皆さんは、どうやって銘柄を見つけていますか？

まず、思いつくのは次の3つです。

- マネー誌などの雑誌
- 証券会社のレポート
- ネット上の掲示板や個人投資家のブログ

ご多分に漏れず、駆け出し時代の自分も、この手の情報に頼っていました。しかし、儲かったためしがほとんどありません。

遅まきながら、意図を持って流される「他人の情報」ではダメだと気づいた私は、やり方を変えました。

- 会社四季報通読
- IPO銘柄分析
- バリュースコアファンドの投資銘柄調査
- 株主名などによるスクリーニング

今では、マネー誌は立ち読みすらしませんし、レポートを見るために口座の残っている大手証券にログインすることもなくなりました。掲示板やブログもなるべく見ないようにしています。

この4つで、最も力を入れているのが会社四季報通読です。自分で銘柄を見つけるには、四季報を全て読むのが一番だからです。また、周囲を見渡しても、実際に儲けている個人投資家のほぼ全員が会社四季報を読み込んでいます。

そこで、年4回発行される会社四季報をベースとして、投資を組み立てています。9月16日に発売された秋号についても、一週間程度で読み終え、30銘柄あまりをピックアップしました。

今回の銘柄分析レポートでは、その中から「特に面白い」と思った3銘柄を取り上げます。